

黒川古文化研究所では、代表的な収蔵品を一度に鑑賞できる機会として、春季には名品展を開催しています。本展観では日本刀、小袖をはじめとする江戸時代の染織品、古代中国の酒器を展示します。日本刀は鎌倉時代から室町時代にかけて、山城国（京都）・大和国（奈良）で活動した刀工に注目し、彼らが制作した刀剣を出品します。小袖や紅型などの江戸時代の染織品は、染料の科学調査に基づくデータ、繊維の拡大写真とともに紹介し、その制作方法の違いを探っていきます。そして中国古代の考古資料から酒に関する器を選び、その用途や文化性に注目します。

第113回展観

日本刀・小袖と古代中国の酒器

—黒川古文化研究所名品展—

2015年4月18日（土）～5月31日（日）

公益財団法人

黒川古文化研究所

〒662-0081 兵庫県西宮市苦楽園三番町14-50

【鑑賞講座案内】※いずれも午後1時30分より。入館者は聴講無料です。

4月25日（土）

川見典久 「中世刀鍛冶の活動—京都・奈良を中心に—」

5月9日（土）

竹浪 遠 「中国古代の酒と美術」

5月23日（土）

杉本欣久 「江戸時代の絵画と染織—絹と彩色素材の違いについて—」

第113回展観

「日本刀・小袖と古代中国の酒器—黒川古文化研究所名品展—」出品リスト

作品名	時代・制作年代	法量 (cm)	備考
中国古代の酒器			
青銅 饗養文爵	殷後期	高 19.0	
青銅 饗養文罍	殷後期	通高 32.5 口径 18.5	
青銅 饗養文觚	殷後期	高 31.0 口径 16.5	
骨 饗養文杯 (断片)	殷後期	現高 11.7 ~ 17.0	
青銅 饗養文尊	西周前期	高 25.0 口径 19.3	
青銅 雷文觶	西周前期	高 14.4 口径 7.2×7.1	
青銅 提梁付鐎尊	前漢後期	通高 17.5 口径 7.2	
青銅 獸環鍾	後漢	高 36.6 口径 12.2	
青銅鍍金銀彩画 雲気文酒樽	前漢後期	通高 21.4 口径 18.3	
青銅 獸首鐎斗	三国~西晋	長 33.5	
青銅鍍金 耳杯	後漢	長径 8.0	
青銅 耳杯	後漢	長径 5.0	
灰陶 耳杯	後漢	長径 12.1	
四川省大邑县安仁郷出土 舞楽雑技画像磚拓本	原品：後漢	38.0×44.7	原品：四川省博物館所蔵
染織品			
浅葱綸子地 凰尾に光琳千鳥薊文様 小袖裂打敷	江戸中期	83.0×118.0	
黄綸子地 梅菊柳に小舟文様 友禅染繡小袖裂	江戸中期	90.0×31.5	
藍縹紋縮緬地 菊蝶に段幕文様 染繡小袖	江戸後期	丈 160.2	
紫縮緬地 養老の滝文様 染繡小袖	江戸後期	丈 144.5	
紫紹地 水辺景文様 染繡単衣裂	江戸後期	164.0×40.0	
白麻地 流水に萩馬具文様染繡小袖	江戸後期	丈 168.9	
山口素絢 鞆猿図	江戸後期	25.8×33.3	
友禅染 西王母図	江戸後期	73.5×29.5	個人蔵
紺芭蕉布地 鶴に松竹梅文様 紅型衣装	琉球・19世紀	丈 125.0	

作品名	時代・制作年代	法量 (cm)	備考
中世の刀剣 (山城・大和)			
太刀 銘：国友造	鎌倉	長 72.6	
太刀 銘：国光	鎌倉	長 80.3	重要文化財
短刀 銘：吉光	鎌倉	長 23.6	
短刀 銘：来国俊	鎌倉	長 24.5	国宝
刀 金粉銘：来国光	鎌倉	長 69.9	
刀 金粉銘：定利	鎌倉	長 69.5	
短刀 銘：平安城住光長	鎌倉	長 24.7	
太刀 銘：大和則長作	鎌倉	長 73.6	重要文化財
刀 金粉銘：重弘 本阿 <small>(花押)</small>	鎌倉	長 66.7	
刀 金象嵌銘：当麻 本阿弥又三郎磨上之 <small>(花押)</small>	鎌倉	長 69.4	
鐔・刀装具			
黒蠟色塗脇指拵	近代	長 71.1	
双牛透鐔 無銘	江戸前期	8.2×7.9×0.6	
松葉文鐔 無銘	江戸中期	7.6×7.2×0.3	
五疋龍目貫 無銘	江戸前期	各 5.7	
黍凶筭 無銘	江戸前期	長 21.1	
伝後藤頭乗 鋳曳凶小柄	江戸前期	長 9.7	
鯰凶縁頭 無銘	江戸後期	縁 3.9、頭 3.5	
岩本昆寛 藻魚凶縁頭	江戸中期	縁各 3.8、頭各 3.4	
岩本寛利 鰻に藻凶小柄	江戸中期	長 9.7	
一宮長常 漁樵凶縁頭	江戸中期	縁 3.6、頭 3.3	
常直 寒山拾得凶縁頭	江戸中期	縁 3.7、頭 3.2	個人蔵
一宮長義 猪に萩凶小柄	江戸後期	長 9.8	
一宮長美 十二支目貫	江戸後期	各 3.4	